



南中だより



校長 碓井 浩枝 令和8年6月26日号

6月は、1・2年生は遠足・校外学習、3年生は修学旅行に行ってきました。どの学年も子どもたちの笑顔にあふれた行事でした。それぞれの行事での体験を通して、心が一回り大きく成長したことでしょう。これからの学校生活で今回の経験を活かし、さらにパワーアップしてほしいと思います。子どもたちの活動の様子や今回の行事から学んだことを載せましたのでご覧ください。

1年生遠足 (MORI MORI)

** 1年1組 広瀬 昊輝 **

初めてのオリエンテーリングでした。今回とても印象に残っているのは高得点を取って2位を取れたことです。班内で得点のある場所を観覧車を中心にして考えたり、班のメンバーのことも考え給水時間を作ったり、マイナスの点が入らないように5分前くらいに炊事の場所に行ったりと、日常でも活かせるようなことがいろいろできました。これを日常でもできるように残りの1年生の生活の一日一日を大切にして、友達とも仲を深めて2年生になったときにしっかりと行動できるようになりたいので、遠足でやったことを頭の中に入れておきたいです。また、僕は主に焼きそばの調理をしました。どうしたらみんなが食べやすく食べられるかを考えて野菜を切ったり、味の調整を大事にしたりとこちらも家などでも役に立つものなので大切にしたいです。

** 1年2組 鈴木 雪乃 **

今回のもりもり遠足はほんとに楽しくて！小学校の遠足を入れてもとても印象に残っている遠足でした。中学生最初の遠足で、一番印象に残ったものトップ2を紹介します！まず一つ目、始めのオリエンテーリング「もりもり山の探索」です。理由としては、ほんとうに虫が苦手で、私としては虫は無視できない存在でした。意外と…「虫」という虫がいなかったことが最高でした。強いて言うなら、外が蒸し暑かったのはとても印象的でした。そして2つ目は、灼熱網のバーベキューです。家のバーベキューと全然味が違く、オリエンテーリングで歩いた体力が一気に回復し、「わぁ…」とお腹から感じました…！！ 今回の遠足で、みんなの意外な一面を知れたし、さらに仲良くなれたと思いました。自分のありのまままで過ごせたとと思います。でも、まだ仲良くなっていない子もいるから、また機会があったら仲良くなりたいです。

** 1年3組 真田 心颯 **

オリエンテーリングが終わった後、私たちは炊事場所に向かいました。テーブルの椅子に座り運営の方の指示を聞いて、エプロンを身につけ、三角巾を頭にまいて、私たちは準備ができていました。作るのが楽しみでした。だが、料理というのはそんな簡単なものではない…私たちは作っていくにつれてとても手こずってしまいました…。そこで活躍するのが、班長つまり私ではなく、学習レク係の駒田美空さん。彼女はまるで台所に立っているお母さんのように、テキパキと仕事をこなしていました。彼女はご飯を素早く食べ、肉を焼いて、班員のみんなに配って…。彼女が班長にふさわしいのじゃないかと思いました。本来なら班長である私がしっかりとしないといけなかったんです。私はこのことをきっかけに、日常生活で今までよりももっと仕事をこなしていきたいなって思いました。いつ班長が変わるかは分からないけど、その間にできるだけ多くの仕事をしていきたいなって思います。

** 1年4組 金井 仁菜 **

初めての遠足のお昼は、班のみんなで野外炊事をしました。私は炊事係だったので班員の人みんなに指示を出しましたが、それがうまく伝わっているのか不安でした。やがて炊事が始まると、それは思っていた以上にたいへんで、野菜を切るのが遅くなってしまったり、お肉の流水解凍に時間がかかってしまったりしました。そんな予想のななめ上をまわるようなできごとが多々あったけれど、だからこそ得られたものもあります。それは協力性の大切さです。野外炊事では事前に焼きそば、串焼き、かまどの3つに分担をしました。ですが焼きそばのペースが遅く、串焼きにまで遅れが出てしまいました。さらに串焼きの人は2人いましたが、そのうちの1人が休みだったので当日の串焼き担当は1人しかいませんでした。そんなときに私たちの班では交代交代で串焼きを作ることにしたのです。それは班の中で2人くらいの人たちがお肉を焼いて、あとの3人は食べて待っている、それを交代で行いました。その方法はとても効率的で、おかげで班員の人みんなでゆっくりと食べることができました。この遠足で協力性の大切さを学びました。学んだことを忘れないように今後の学校生活に活かしていこうと思います。

** 1年5組 七枝 悠翔 **

BBQは班のみんなで協力してテキパキと行動することができました。順序通りに調理して、美味しく作ることができました。焼きそばを作っているとき、肉を炒めてから野菜を入れるはずなのに、肉を炒めているときに野菜を入れてしまい、とても焦ったけど、なぜか炒めていると肉も野菜もとてもよい色になり、とても美味しくできました。それに人参を小さく切ってしまう、焼きそばから人参が消えるという事件が起きてしまいました。でも、肉を焼くときは交代しながら火を見て肉を裏返し、よい色のお肉に焼き上がり、みんなで美味しく食べることができました。失敗したと思った時も味が悪いことはなく、すべてがうまくいっていました。オリエンテーリングでも誰か一人が勝手に違うところに行ったりせず、まとまって行動できました。点数は低かったかもしれませんが、たくさん協力したおかげでみんなの団結力が高まったと思います。この遠足のおかげで仲間と協力することの大切さが分かりました。



2年生校外学習（横浜）

** 2年1組 折田 勇人 **

班長係は、事前の時も班員のためにコースを決め、事前スライドを作るときもいつも中心になってくれました。他にも当日にも班の中心になり、貸し出し用スマホの管理、ルートの確認などをしてくれました。そして、校外学習が終わってからだと2分前の着席の呼びかけやスライド作りといったところで班員をまとめてくれました。なので、班長係はいろいろなことをしてくれたので、次回以降、班長になる人は今回の人たちを手本にしてがんばっていきましょう！

** 2年2組 岡坂 幸蔵 **

ぼくは実行委員として、トラブルもなく帰ってこられたことはとても嬉しいです。一部ル

ールを守れなかった人もいましたが、その人達も反省してくれて、それもまた成果の一つです。今回の校外学習で、僕たち青学年は、団結力、行動力がより高まったと思います。校外学習で学んできた計画性やマナーをこれからの生活や行事に活かしていきたいと思います。協力してくれた学年のみなさん、ありがとうございました！

** 2年3組 梶原 彩葉 **

学習係長の梶原彩葉です。みなさん、今回の校外学習どうでしたか？ 楽しかったという人も、たいへんだった、思うようにうまくいかなかったという人も、それぞれいたと思います。ですが、そのどれもが大切な学びの一つだと思います。私自身も当日電車を乗り間違える大失敗をしまい、計画通りにいなくてとても焦った瞬間もありましたが、周りの友達が声を掛け合ってくれたおかげで何とか目的地にたどり着くことができました。実際に外に出て、自分達の力で行動したからこそ、気づいた課題や見つかった成果がたくさんあったはず。良かった点や反省点をこれからの学校生活や次の行事に活かしていきたいでしょう！！

** 2年4組 三村 拓末 **

僕は校外学習で、学級委員という重大さ、班で助け合う大切さ、ルールを守る大切さを学びました。初めての学級委員、実行委員長ということをして、学級委員の重要性を学びました。今回反省、改善点を見つめ直し、次の行事などに活かせられたらいいなと思いました。青学年全員で力を合わせて、これからもがんばります！！



3年生修学旅行（京都、奈良）

** 3年1組 中丸 咲希 **

私が修学旅行で学んだことは、集団・班行動の大切さや協調性です。事前の班会議では、班員一人一人の意見を平等に取り入れることの難しさを学ぶことができました。また、修学旅行当日には、自分達が考えている以上に人が多く、電車に乗り遅れてしまったことで計画通りに動くことができませんでした。今回の修学旅行で学んだことを中学卒業までの日常生活に活かしていきたいと思います。

** 3年2組 鈴木 孝征 **

自分はこの修学旅行で「支え合い」について学びました。事前準備のコースづくりでは、自分では入場料や時間の再確認が多く、自分ではあまり支え合いができていなかったと思います。ですが、当日は班員が一人一人係の仕事をして、スムーズに進んでいきました。このときは特に何も思わなかったのですが、帰ってきた後に、ここまで計画通りに進んできたのは班の中で声をかけ合い、互いを支え合ってきたからだ分かりました。この支え合いは修学旅行以外でも活かしていけると思うので、班活動やクラスの活動でも活かしていきたいと思います。

** 3年3組 田村 優芽 **

私は修学旅行を通して、周りをよく見て行動することの大切さを学びました。班で行動する中でたくさん人がいる場所を通るときに、はぐれてしまいそうな場面がありました。ですが、周りを見ていたことにより、はぐれたりせず班行動を終えることができました。また、新幹線を降りたときや全体で集まり点呼をした際に、静かに挙げる先生の点呼カードに気がつき、班員の人数をしっかりと確認することができたときにも周りをよく見ることが大切だなと思いました。私は修学旅行を通して学んだことを日常に活かしていけるようにしっかり反省をしたり、課題を出して終わりではなく、直せるように努力したりしていきたいと思います。

** 3年4組 小林 宗一郎 **

2泊3日の長いようで短かった修学旅行。私は多くのことを学びました。平等院鳳凰堂は、思ったよりギラギラしてなくて、歴史を感じました。宿では、集団行動の大切さを感じました。誰かがサボると誰かが辛い思いをしてしまうという負のサイクルができていました。でもなんとか協力して布団をたたんだりするとすぐ終わって、協力することの大切さを学びました。やっぱり楽しかったけど、学びのある最高の修学旅行になりました。

